

都市再生整備計画

う り ま く し が い ち ち く
瓜 幕 市 街 地 地 区

ほ っ か い ど う し か お い ち ょ う
北 海 道 鹿 追 町

平成19年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	北海道	市町村名	しかおいちよう 鹿追町	地区名	うりまくしがいちちく 瓜幕市街地地区	面積	40 ha								
計画期間	平成	19	年度	～	平成	23	年度	交付期間	平成	19	年度	～	平成	23	年度

目標
大目標 ものづくりと馬を核とした地域振興 目標1 ものづくりの拠点整備と馬を核とした地域振興と観光振興を図る。 目標2 花、緑地整備により地域活性化を図る。 目標3 道路整備により地域住民の快適性の確保と災害に対応できる安全・安心のまちづくりを図る。
目標設定の根拠
まちづくりの経緯及び現況 ・瓜幕地域は、鹿追市街地地区から北に約10kmに位置し、市街地中心部を国道274号線が縦断し、然別湖の玄関口にありますが、大型バスや個人観光客は通過するだけとなっている。 ・ものづくりと馬（ライディングパーク）を核に、地域活性化と滞在型観光客の増加を実現するため、地域住民を主体とし行政と協働のもと市街地、農村部の振興に努めている。 ・この地区周辺には地場産品を使ったレストラン、体験農場、チーズ工房などが点在していますが、瓜幕市街地への観光客の入込が少ない状況となっている。 ・地区周辺は農業地帯であり、これ以外の産業はなく地区内での新規事業の必要性が高まっている。 ・近年、大規模な地震が発生し甚大な被害が発生しており、これに対処するため公共施設を避難場所に指定していますが、施設の老朽化が進み緊急時の安全・安心の確保が十分にできない状況にある。
課題
・地域での新たな産業創設を行い、地域の特産品として活性化を図る必要がある。 ・道道から国道に昇格し、交通量は増加したが、街中での散策など滞在用観光客の確保により、商店街の活性化を図る必要がある。 ・地域の中心部を国道が縦断していることにより、歩道の改修を実施して保育園児、小・中学生の通学時の快適性と安全性の確保を図る必要がある。 ・災害に強いまちづくりのため、安全で安心な避難施設の確保を図る必要がある。
将来ビジョン（中長期）
・活きて（経済の発展）生きる（福祉の増進）まちづくりとして、鹿追町総合計画の中の基本構想で①「活力と魅力ある産業づくり」、②「自然と調和した循環型生活環境づくり」、③「ゆとりとうるおいのある土地利用と自然環境づくり」を柱として、活気あふれる商工業、自然と農村を生かした心のふれあえる観光、安全で住みよい暮らし、ものづくり活動への支援を推進することとしている。 ・乗馬観光により瓜幕地域振興を図り、滞在・交流型観光の推進をすることとしている。

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
ライディングパーク利用者数	人/年	ライディングパークの利用者数	従来通過するだけのあったものから、ライディングパークを核として滞在・交流型へ移行し、利用者の10%増を目指す。	10,700人	H17	11,800人	H23
道の駅利用者数	人/年	うりまく道の駅年間利用者数	平成17年度に道の駅に指定され、18年度から本格的に移動しており利用者の12%増を目指す。	79,574人	H18	89,000人	H23
防災機能を強化した施設の割合	m/人	避難施設の防災機能強化、整備した面積	災害に強い安全で安心なまちづくりを図り、機能強化した施設の80%増を目指す。	1.4m	H17	2.5m	H23
緑地管理参加者数	人/年	公共緑地管理作業の参加者数	地域住民のコミュニティ活動として公共緑地の管理を実施し、73%の参加者増を目指す。	294人	H17	510人	H23

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	
整備方針1(ものづくり拠点整備、馬による地域振興と観光振興) ・地域産業振興のため、ものづくりの拠点整備と馬(ライディングパーク)を核として、観光客の滞在・交流を図る。	方針に合致する主要な事業 既存建造物活用事業(基幹事業／町)(仮称)ものづくりの里整備 まちづくり活動推進事業(提案事業／民間団体)馬事振興事業
整備方針2(花、緑地整備による地域活性化) ・街中の賑わいや活性化のため花と芝生、樹木等で環境整備し、地域振興を図る。	地域生活基盤施設(基幹事業／町)(仮称)駅舎記念広場整備
整備方針3(交通安全、歩行者の快適性の向上と災害に強い安全・安心のまちづくり) ・未改良道路の改修により、歩行者の快適性の向上を図り、中心市街地・学校へのアクセスの改善を図り、また、地震などの災害はいつ起きるかかわらず、常に万全の体制でなければ対応できない。少子高齢化により高齢者も徐々に増加しており、避難場所として指定されている施設の整備を行い、安全・安心な場の確保を図る。	道路整備事業(基幹事業／町)瓜幕東仲通り道路改修 地域創造支援事業(提案事業/町)避難施設整備事業
その他	
○事業終了後の継続的なまちづくり活動	
・本町では鹿追町商店街近代化推進協議会を昭和60年に設立、また、鹿追町「花と芝生の町づくり」推進協議会を平成12年度に設立し、町内商店街の活性化や振興を図っており、今後も引き続きまちづくり活動の中心的な組織として、これまでの事業実績を踏まえ、住民や行政と協力しながら「協働のまちづくり」を更に推進する。	
○交付期間中の計画の管理について	
・交付期間中において各種の事業を円滑に進めるため、目標に向けて確実な効果を上げるために、町と鹿追町商店街近代化推進協議会、瓜幕市街地区連合会が協働して、事業成果について評価や事業の進め方の改善を行うためのモニタリングを実施し、その結果を随時町民に情報公開する。	

交付対象事業費	160	交付限度額	64	国費率	0.4
---------	-----	-------	----	-----	-----

基幹事業														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路		瓜幕東仲通り	鹿追町	直	L=350m	H20	H21	H20	H21	57	57	57		57
公園														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム		—			—									
地域生活基盤施設		(仮称)瓜幕駅舎記念広場整備	鹿追町	直	—	H22	H23	H22	H23	33	33	33		33
高質空間形成施設		—			—									
高次都市施設		—			—									
既存建造物活用事業		(仮称)ものづくりの里整備	鹿追町	直	—	H19	H19	H19	H19	42	42	42		42
都市再生交通拠点整備事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
人にやさしいまちづくり事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										132	132	132	0	132

提案事業														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
地域創造 支援事業	避難施設整備事業	瓜幕中学校	鹿追町	直	—	H20	H20	H20	H20	8	8	8		8
事業活用調 査	耐震診断調査	瓜幕小学校	鹿追町	直		H19	H19	H19	H19	2	2	2		2
まちづくり活 動推進事業	馬事振興事業	瓜幕市街地地区	馬事振興実行委員会	間	—	H19	H23	H19	H23	45	45	18	27	18
					—									0
					—									
合計										55	55	28	27	28

合計(A+B) 160

[illegible]